

# 2026年度 荘司雅子賞 推薦図書の募集

2025年度荘司雅子賞の選定に向けて、会員の皆さまから広く推薦図書を募集いたします。

荘司雅子賞とは、荘司雅子氏の偉業をしのび、その名を学会ならびに教育界に残すと共に、乳幼児教育を啓発する学術図書に対して与えるものです。

皆さまからの推薦を心よりお待ちしております。

## 1. 推薦方法

①推薦者は会員とし、他薦に限る。また、推薦図書の著者の会員・非会員の別は問いません。

②3年以内の出版物が対象となっています。

③推薦者氏名、推薦する図書の書誌情報（著者名、書名、出版社名、出版年）と推薦理由についてのコメントを明記し、書面にて学会「審査委員会」宛にお送り下さい。（書式自由）

④2026年4月末日締め切りとします。また、可能なかぎり、推薦図書のご献本をお願いいたします。

## 2. 審査方法

研究推薦委員会及び審査委員会において審査し、選定します。授賞が決定した書物の著者及び出版社に授賞のご連絡をいたします。

総会において授賞式終了後、学会ホームページに掲載いたします。

## 3. 表彰

授賞式は、日本乳幼児教育学会第35回大会総会で行われ、表彰状及び副賞が授けられます。

## 4. これまでの授賞

(2026年度)

- ・ 古賀 松香著 保育者の身体的・状況的専門性 保育実践のダイナミック・プロセスの中で発現する専門性とは 萌文書林 2023

(2005年度)

- ・ 松本 園子著 昭和戦中期の保育問題研究会－保育者と研究者の共同の軌跡／1936 - 1943－ 新読書社 2003
- ・ 早田由美子著 モンテッソーリ教育思想の形成過程－「知的生命」の援助をめぐって－ 勁草書房 2003

(2006年度)

- ・ 永井理恵子著 近代日本幼稚園建築史研究－教育実践を支えた園舎と地域 学文社 2005

(2007年度から2019年度) 受賞者なし

(2020年度)

- ・ 宍戸 健夫著 日本における保育カリキュラム 歴史と課題 新読書社 2017

(2021年度)

- ・ 佐々木 由美子 多文化共生保育の挑戦：外国籍保育士の役割と実践 明石書店 2020

(2022 年度)

- ・ 砂上 史子 「おんなじ」が生み出す子どもの世界－幼児の同型的行動の機能－ 東洋館出版社 2021

(2023 年度) 受賞者なし

(2024 年度) 受賞者なし

5. 問い合わせ、資料送付先

日本乳幼児教育学会事務局（審査委員会宛）までお問い合わせください。

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2 丁目 39-2-401

株式会社ガリレオ学会業務情報化センター内

TEL 03-5981-9824 E-mail g055jseyc-mng@ml.gakkai.ne.jp